

ABP FAQ (学士)

<プログラム>

1. Q. 入学は何月ですか。
A. 10月です。
2. Q. 学士プログラムの授業は英語で行われますか。
A. 授業は原則として日本語で行います。
3. Q. 募集要項はいつ公開されますか。
A. 学士入試の募集要項は、通常10月初旬にこのサイトで公開します。

<出願資格>

4. Q. 高校在学中のため出願期間中に修了証明書を提出できません。
A. 出願時に高校在学中の場合は高校の修了証明書の提出は不要です。ただし、入学手続きの際に修了証明書の原本を提出してください。
5. Q. 年齢制限はありますか。
A. ありません。ただし、高等学校の全課程を修了していないため、高校卒業と同等以上の学力があると確認できる当該国の検定に合格して受験する場合、入学予定日の前日までに年齢が18歳に達していなければなりません。
6. Q. 現在日本に留学中です。ABPに出願することはできますか。
A. できます。

<提出書類>

7. Q. 日本留学試験(EJU)の理科、総合科目、数学は英語で受験できますか。
A. できます。
8. Q. 日本語能力試験(JLPT)の合否結果通知書は必ず提出しなければなりませんか。
A. 日本留学試験(EJU)の「日本語」科目を受験していない人は、出願受付開始日からさかのぼって過去2年以内に受験した日本語能力試験(JLPT)の合否結果通知書を必ず提出してください。EJUの「日本語」を受験して成績通知書/成績確認書を提出している人も、JLPTを受験している場合には、JLPTの合否結果通知書を提出してください。
9. Q. 12年間の義務教育を英語で受けました。英語資格試験のスコアレポートの提出は必要ですか。
A. TOEIC®L&R、TOEFL iBT® Home Edition、TOEFL iBT®、IELTS (Academic Module) テ

ストのうち、いずれか一つのスコアレポートを必ず提出しなければなりません。

10. Q. 日本留学試験(EJU)の成績通知書(または EJU オンラインから印刷した成績確認書)、英語資格試験のスコアレポート、日本語能力試験(JLPT)の可否結果通知書の有効期限を教えてください。
A. 出願受付開始日からさかのぼって、過去2年以内に受験したものが有効です。
11. Q. 出願期間中に提出できない書類があります。その書類だけ出願期間後に提出できますか。
A. 募集要項の「提出書類等一覧」に掲げる全ての書類を所定の形式で用意し、オンライン出願サイト上で提出してください。出願期間中に提出できなければ出願は受け付けられません。
12. Q. EJUを受験済みですが、出願時にはまだ手元に成績通知書/成績確認書がありません。
A. EJU の成績通知書/成績確認書がまだ届いていない出願者は、成績通知書/成績確認書の代わりに受験票の写しを提出することができます。募集要項の「提出書類等一覧」の「8 日本留学試験(EJU)の成績通知書または成績確認書」の注意事項を確認ください。

<出願方法>

13. Q. 出願方法を教えてください。
A. 出願はすべてオンラインで行います。オンライン出願サイトの URL はこのサイトで公開します。
14. Q. オンライン出願サイトでの出願のしかたを教えてください。
A. このサイトで公開している「オンライン出願サイト利用ガイド」を参考にしてください。

<合格基準>

15. Q. 必要な日本語能力を教えてください。
A. 募集要項に記載されている「各学部が求める日本語能力の目安」を参考にしてください。
16. Q. 合格するためには日本語能力試験(JLPT)の何級を持っていればいいですか。
A. 基準はありません。選抜は学力とコミュニケーション力の総合的な判断で行います。募集要項に記載されている選抜方法・配点を参考にしてください。
17. Q. 英語資格試験の合格基準点を教えてください。
A. 基準はありません。選抜は学力とコミュニケーション力の総合的な判断で行います。募集要項に記載されている選抜方法・配点を参考にしてください。